

かつらだより(10月号)

Katsura Times

October 2025

京都市立桂小学校 HP 更新中！

スマートフォンからも閲覧できます！

✉ Katsura-s@edu.city.kyoto.jp

令和7年9月25日

京都市立桂小学校

校長 角 明

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果

4月17日に6年生で実施した「令和7年度全国学力・学習状況調査」について、文部科学省から結果が公表されました。今年度は国語・算数・理科の3教科の実施となり、また、学校生活・家庭での過ごし方・学習時間についてなど、児童の生活状況についての調査も実施されました。本校の児童の様子について、調査から見てきたことを簡単ではありますがまとめましたので、報告いたします。

総合結果（国語・算数・理科）

桂小学校6年生の平均正答率を見ると、3教科とも全国平均・京都府平均を大きく上回っており、良好な結果となりました。特に算数は全国平均より19.0ポイント上回り、より良好であったと言えます。本校児童が学校の授業や様々な活動を通して、学習内容を理解し、しっかりと身に付けていることが結果からわかりました。また、ご家庭のご協力により、家庭学習が習慣化されることによって、学習したことの定着が図られたことも今回の結果の一因であると考えられます。

国語科の結果より

評価の観点別では、「知識・技能」と「思考・判断・表現」のどちらも全国平均と京都府平均を上回っており、2つの観点を全国平均と比べると、「思考・判断・表現」の上回り方が「知識・技能」よりもわずかに高い結果となりました。特に「思考・判断・表現」の中の「話すこと・聞くこと」では、全国平均より18.1ポイント高くなっていました。この問題では、話し合いの場面において話題を決めて伝え合う内容を検討することや、インタビューの場面において話し手が話す内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることなど、相手とのやり取りの中で話す力や聞く力が要求されます。ほかにも、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫するという「書くこと」に関する問題や、時間や事柄の順序を考えながら文の内容の大体を捉えるという「読むこと」に関する問題で、高い正答率となっていました。

また、「知識・技能」の中の「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、桂小学校6年生の平均正答率は93.3%と高い正答率でした。全国平均と比較して16.4ポイント高くなっていました。この問題では、漢字を文の中で正しく使う力が要求されます。

これらの結果から、話す力や聞く力、適切に言葉を使う力、考えが伝わるように文章を書く力、文章に書かれていることを読み取る力など、国語科で学習する力がしっかりと身に付いていることがわかります。これは「相手の意見を受け止め、自分の思いや考えを確かな言葉で伝え合う子」の育成を目指して、日々の授業の中で取り組んでいる話し合い活動等の言語活動の充実が、成果として表れていると考えられます。また、本校の図書館教育・図書館活用の取組が言語能力の向上に大きく関わっていると考えられます。「書くこと」については、各教科学習と家庭学習でのノート指導や、玄関掲示板に「ノート名人」「学び方コーナー」を設けて全校児童に紹介するなど、取組を進めています。日々の授業の中で各学年に応じた取組を重ねていきたいと思っております。

算数科の結果より

実施されたすべての領域において全国平均と京都府平均を大きく上回り、とても良い結果でした。観点別での全国平均との比較では、「知識・技能」の上回り方が「思考・判断・表現」よりもわずかに高い結果となりました。問題形式別では、「選択式」の正答率が一番高く、次いで「短答式」、一番低い正答率は「記述式」となりました。問題別に見てみると、全般的に正答率が高いのですが、「データの活用」の領域の問題で、目的に応じて適切なグラフを選択し数値の増減についてのわけを書く問題と、「数と計算」の領域の問題で、分数の加法について加数と被加数の共通する単位分数を考え、加数と被加数が共通する単位分数の幾つ分になるかを書く問題の正答率に、若干の低さが見られました。

「データの活用」の問題は、都道府県Aのブロッコリーの出荷量が増えたか減ったかについてグラフから判断し、グラフのどこに着目したかを書くことができるかどうかをみる問題でした。目的に応じて適切なグラフを選択してデータの特徴や傾向を捉え判断し、その判断の理由を表現することが必要となります。目的に応じて必要なデータを収集し、データの特徴や傾向を捉え考察するなど、統計的に問題を解決することが大切になります。

「数と計算」の問題は、異分母の分数の加法について、単位分数に着目して計算の仕方について考察し、表現することができるかどうかをみる問題でした。分数の意味や表し方を理解していること、異分母の分数の加法の計算をすることが必要となります。数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を統合的・発展的に考察することが大切になります。

このように、正答率の低かった問題は、単に知識を問うようなものではなく、学習して理解した知識を活用したり、知識をもとにして考えたことを記述したりする力が必要となります。学習して身に付いた力をさらに伸ばすことができるように、知識を活用する場面を学習の中に多く設定したいと考えています。

理科の結果より

理科も全国平均を上回りましたが、設問によっては、正答率が低い問題や京都府平均を下回る問題がありました。身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかどうかをみる問題の正答率は24.4%で、全国平均10.6%、京都府平均11.5%を大きく上回っていますが、他の設問と比較すると低い結果でした。また、水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかどうかを検討し、表現することができるかどうかをみる問題の正答率は51.1%で、京都府平均より1.6ポイント低い結果でした。これらのことから、基本的な知識の定着に向けての取組や、資料や実験結果などから問題を解決するために必要なことを読み取る力の向上を目指した取組が大切であると考えています。

また、理科をふくめた様々な学習では、他者の意見を参考に、比較したり、多面的に考えたりすることが大切です。実験結果を比較するための意見交流の場を設定したり、自分の意見を見直したりする場面を、授業の中に取り入れていくことをしていきたいと思います。

児童質問紙の結果より

質問内容は、生活習慣や学習状況、自身の内面についての質問など多岐にわたります。回答結果から、桂小学校の6年生の傾向をみるができる質問項目についてお知らせいたします。

「自分には、よいところがあると思いますか」という質問では、「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合は93.3%となり、全国平均より6.4ポイント高い数値でし

た。多くの児童が自分の良いところについて自覚できていることがわかります。引き続き、学校生活全般で、自己肯定感を高められる取組を進めていきたいと思ひます。

「将来の夢や目標を持っていますか」という質問では、「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合は 88.9%となり、全国平均より 5.8 ポイント高い数値でした。桂ラーニングで取り組んでいる「マイプラン」で自分の計画や予定を立てることや、自分の良いところや得意なこと、好きなことや興味のあることについてしっかりと考えることなど、将来の展望をもつために必要なことを様々な機会に経験できるようにしていきたいと思ひます。

「人の役に立つ人間になりたいと思ひますか」という質問では、「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合は 100%となり、全国平均より 3.6 ポイント高い数値でした。全ての児童が「人の役に立ちたい」と考えていることがわかります。児童がいろいろなことに主体的に挑戦し、「人の役に立つ人間になりたい」という思ひや願ひを実現できるようにしたいと思ひます。

全体を通して、保護者の皆様へ

本校では「心豊かに主体的に行動できる子」という学校教育目標のもと、保護者や地域の皆様の協力を得て、教職員一丸となって取組を進めています。今回の調査結果からは、学びの連続性と活用できる力の重要性について改めて確認することができました。また、保護者や地域の皆様から、児童や学校に対して積極的な関わりをしていただいていることや、継続的なご支援をいただいていることを実感いたしました。学習を通して理解したことを知識として定着させ、その知識を学習や生活の場で活用できるようにすることが、児童一人一人の主体的な学びとなり、学力を伸ばすことにつながると考えています。そのためには、学校・家庭・地域での地道な積み重ねが大切です。これからも引き続き、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりにご協力をお願いいたします。

桂体育フェスティバルに向けて

10月16日(木)の本番に向けて、各学年でそれぞれ練習に励んでいます。安全に練習や本番に臨めるように「①赤白帽子のゴムの点検 ②髪の毛が長い児童はまとめて帽子の中に入れる ③体育服のゼッケンの名前の点検」をお願いいたします。

また、当日はPTAより配布されている来校証(名札)の着用をお願いいたします。(来校証をお持ちでない方には、職員室でお貸しすることもできます。)たくさんの保護者の方の参観をお待ちしております。

令和8年度入学児童保護者の方へ

令和8年度新入学児童がおられるご家庭には、10月中頃に「就学時健康診断通知書」が京都市教育委員会より届きます。通知書が届きましたら、就学時健康診断のご案内やご記入いただく書類がありますのでご確認いただきますようお願いいたします。

桂小学校では、「就学時健康診断」は令和7年11月18日(火)に、「半日入学・入学説明会」は令和8年2月13日(金)に予定しておりますので、お知りおきください。

■就学時健康診断 …令和7年11月18日(火) 13:50受付・検診開始

■半日入学・入学説明会…令和8年 2月13日(金) 13:50受付・14:10開始

みまもりコーナー（下校時刻について）

いつも子どもたちを温かく見守っていただきありがとうございます。

10月 2日（木）完全下校日 1・2年生は14：20頃、3～6年生は14：40頃に完全下校します。

10月 3日（金）完全下校日 1・2年生は14：20頃、3～6年生は15：00頃に完全下校します。

10月 6日（月）桂体育フェスティバル係活動（6年）

活動のない1年生は13：50頃、2～5年生は14：10頃に完全下校します。

10月15日（水）桂体育フェスティバル前日準備（6年）

活動のない1年生は13：50頃、2～5年生は14：10頃に完全下校します。

10月16日（水）桂体育フェスティバル 全学年、13：45頃に完全下校します。

10月17日（木）桂体育フェスティバル予備日 全学年、13：45頃に完全下校します。

10月24日（金）完全下校日 1・2年生は14：20頃、3～6年生は15：00頃に完全下校します。

10月28日（火）完全下校日 教職員研修のため、全学年、14：15頃に完全下校します。

10月の行事予定

1	水	委員会活動（卒業アルバム撮影）	16	木	桂体育フェスティバル 13:45 完全下校 ALT（外国語指導助手）来校日
2	木	SC（スクールカウンセラー）来校日 フッ化物洗口 完全下校	17	金	桂体育フェスティバル予備日 ALT 来校日 13:45 完全下校
3	金	昼ぱれ4年 完全下校	18	土	おやじの会「ハロウィンイベント」
4	土		19	日	
5	日		20	月	6年視力検査 学校保健委員会・家庭教育講座 15:30～16:30
6	月	6年桂体育フェスティバル係活動 1～5年完全下校	21	火	5年視力検査
7	火	昼ぱれ3年・たいよう学級 2年まちたんけんインタビュー	22	水	6年科学センター学習 AM 4年視力検査 クラブ活動
8	水	桂体育フェスティバル全校練習① 2年まちたんけんインタビュー	23	木	SC 来校日 フッ化物洗口 3年視力検査
9	木	SC 来校日 フッ化物洗口 全校練習予備日 卒業アルバム撮影（音楽授業） 学校運営協議会理事会 18:00-	24	金	にこにこの日 完全下校 歯科検診（1・2年） 昼ぱれ6年 5年社会見学（三菱自工京都製作所）
10	金	ともだちの日	25	土	京都市小学生陸上競技記録会 京都市小学生持久走記録会
11	土		26	日	
12	日	桂学区民体育祭	27	月	歯磨き巡回指導（1・5年）
13	月	スポーツの日	28	火	6年生け花体験教室 14:15 完全下校
14	火		29	水	2年視力検査 クラブ活動 1・2年校外学習（京都市動物園）
15	水	6年桂体育フェスティバル前日準備 1～5年完全下校 学校安全の日	30	木	フッ化物洗口 たいよう・1年視力検査 4年学習発表会⑥
			31	金	歯科検診（5・6年） ALT 来校日 6年桂中学校オープンスクール PM

11月の主な予定

6年茶道体験・児童集会（4日）、委員会活動（5日）、2年学習発表会・4年社会見学〈琵琶湖疏水〉（6日）、支部育成学級秋の交流会・桂中学校入学説明会（11日）、令和8年度入学児童 就学時健康診断・完全下校（18日）、クラブ活動（19日）、たいよう学級校外学習〈京都市動物園〉（21日）、6年桂中学校通学服・体育服採寸（25日）、クラブ活動（26日）、1年学習発表会・3年学習発表会（28日）